

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、分かりやすい情報を提供しています。
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

これまでの活動状況

6月30日時点

項目		2021年度 6月分	2021年度 累計
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター		(単位：回)	
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	0
	専門家派遣	0	2
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	14	17
	車座意見交換会	0	2
■環境再生プラザ		(単位：回)	
・専門家派遣	自治体など	1	8
	小中学校など	2	4
	その他	3	7
・移動展示		2 (2日)	5 (6日)
■その他		(WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)	
・内部被ばく検査 (WBC)の支援		6	7
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援		9	24

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター実施分)

◆住民セミナー

- ・6/4 田村市立瀬川小学校 (1~4学年:2クラス)
- ・6/8 いわき市立高久小学校 (2,4,6学年:3クラス)
- ・6/10 川俣町立福田小学校 (1~6学年:4クラス)
- ・6/21 田村市立美山小学校 (1~4学年:2クラス, 6学年:1クラス)
- ・6/24 田村市立芦沢小学校 (1~4学年:2クラス)

(環境再生プラザ実施分) *オンライン

◆専門家派遣

<自治体>

- ・6/14 郡山市原子力災害総合対策課

<小中学校>

- ・6/4 南相馬市立小高中学校 *
- ・6/29 猪苗代町立猪苗代中学校 *

<その他>

- ・6/2 福島明星厚生学院福島看護専門学校 *
- ・6/10 独立行政法人都市再生機構福島震災復興支援本部 *
- ・6/28 相双地区電気工事協同組合

◆移動展示

- ・6/28 相双地区電気工事協同組合
- ・6/29 猪苗代町立猪苗代中学校



環境再生プラザを見学し、アドバイザーの説明を聞く福島看護専門学校の学生

(原子力安全研究協会実施分)

◆WBCによる内部被ばく検査

ホールボディカウンタ(WBC)とは:
体内に存在する放射性物質の種類や量を体外から測定できる装置です



WBCを搭載した車輛



ホールボディカウンタ

(菊池製作所実施分)

◆ガンマカメラによる放射線測定

ガンマカメラとは:
特定の場所の放射線量の高低を色分けして着色することで、線量を可視化することができる特殊なカメラです



ガンマカメラでの撮影風景

